

事務事業名	39300	地域子ども教室事業	予算科目	会計 一般	款 10	項 4	目 1	担当班	社会教育班	事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 (重点施策) 重2 <input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input type="checkbox"/> 新市建設計画 <input checked="" type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input type="checkbox"/> 主要事業
基本施策	14	青少年の健全育成	根拠法令	特になし							
施策の展開	28	青少年の健全育成の推進	戦略事業	140	地域子ども教室事業						

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない	
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 平成 年度～ <input checked="" type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	・小学校3年生から6年生までを対象に、平日は、市内15校で万華鏡、キーホルダー等の教室を開催。土日は、子ども英会話教室、子ども囲碁教室、ものづくり教室、料理教室を開催する。(教材費は参加者負担) ・講座を通して親子のふれあいや地域の方々との交流を深め、学校・家庭・地域で協力し合い、子どもたちの教育環境を充実させる。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
地域の大人の協力を得て、学校等を活用し、子供たちの活動拠点(居場所)を確保し、放課後や週末等における様々な体験活動や地域住民との交流活動を支援する。	子ども達に関わる重大事件の続発など、青少年の問題行動が深刻化しているため、学校・家庭・地域が連携を図り、教育環境を充実させる必要がある。	子どもたちが安全に安心して過ごせる子ども達の居場所づくりのため、放課後や週末等において、子どもたちのニーズに合わせて、楽しく遊びながら学べる様々な体験活動の実施を求める意見がある。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(30年度の決算) 単位:千円	
1.報奨金	499 講師謝金
2.公演委託料等	1,522 公演事業随い、チラシ折込手数料、公演委託料
3.諸借上料	91 DVD借上料
② 特定財源の内訳(30年度の決算) 単位:千円	
1.国庫支出金	0
2.都道府県支出金	0
3.地方債	0
4.その他	0

事業費	費目内訳	単位	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(予算)
	1.報奨金	千円	380	386	551	499	514
財源	2.公演委託料等	千円	2,739	2,725	1,469	1,522	1,542
	3.諸借上料	千円	135	190	192	91	216
	事業費計(A)	千円	3,254	3,301	2,212	2,112	2,272
	1.国庫支出金	千円	895	819			
	2.都道府県支出金	千円					
3.地方債	千円						
4.その他	千円						
5.一般財源	千円	2,359	2,482	2,212	2,112	2,272	

前年度増減理由: 事業数減による講師謝金、諸借上料減。公園委託料増

従事職員数 常時 2人 最大 人 × 日 = 延べ 0人

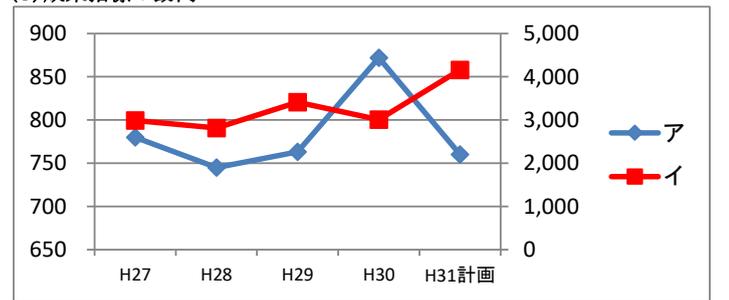
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
	30年度実績(30年度に行った主な活動) 平日放課後の小学校での体験活動(キーホルダー作り、万華鏡づくり、ポップアップカードづくり)。休日公民館等を利用した英会話教室、囲碁教室、書道教室や各種工作、体験活動、人形劇や映画鑑賞。	ア 地域子ども教室の開催回数	回	31	31	37	42	37
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	イ 地域子ども教室子ども向け講座の開催回数	回	69	70	69	78	95
	対象意図: 旭市内の子ども(小学校3年生～6年生) ※囲碁教室のみ2年生～6年生 充実した放課後を過ごし、異学年交流を通じて人間性・社会性を育む。 対象意図: 旭市内の未就学児・小学生 親子のふれあい・地域間交流	④ 成果指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
		ア 地域子ども教室への参加人数(延べ人数)	人	780	745	763	872	760
		イ 地域子ども教室子ども向け講座への参加人数(延べ人数)	人	2,986	2,816	3,409	3,006	4,160

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果						
施策貢献度	成果向上余地	評価結果	コスト比率					
	かなりある		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3			
	ある程度ある		①	②	③	④⑤	⑥	⑦⑧
大きい	②				(5)			
普通								
小さい								

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難
② 成果の状況	成果指標ア: 数値増=成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下 成果指標イ: 数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下
③ 今年度取組事項(31年度に取り組みたい主な事項について記載)	時期: R2.3月 内容: 地域子ども教室は、いずれも継続して実施予定。子ども向け講座は、継続して実施。 今後の方向性: <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> その他( ) 令和2年2月 各種教室、講座の参加状況を見据え、内容を企画する。